

産業保健に携わる保健師・看護師の方へ



労働者のこんな声、  
どのように対応していますか？

- 「肝炎の検査って受ける必要性あるの？」
- 「健康診断の肝機能の数値に異常はないから大丈夫!？」
- 「仕事が忙しいから、病院に行く暇がなくて…」
- 「治療するとなると、職場の人に知られてしまうし…」

独立行政法人労働者健康安全機構  
佐賀産業保健総合支援センター

平成31年3月改定

目次

初めに

佐賀県の肝炎の現状

P2へ

肝炎の基礎知識

B型肝炎について  
C型肝炎について

P3~4へ

お悩み相談室

肝炎ウイルス検査の効果的な勧め方  
受診への勧め方

P5~8へ

トピック

両立支援について  
活用できるリーフレット

P9~11へ

効果的な声掛けのポイント

「今日は貴重な時間をいただき、ありがとうございます。結果をご覧になって、どのように感じられましたか？」受検者が、精密検査を受けない理由は、知識不足ではありません。まず、その思いに耳を傾けてみましょう。また、説明に入る前には「少し、説明させていただいてもいいでしょうか?」と、許可を取りましょう。信頼関係の構築が、受診への第1歩です。

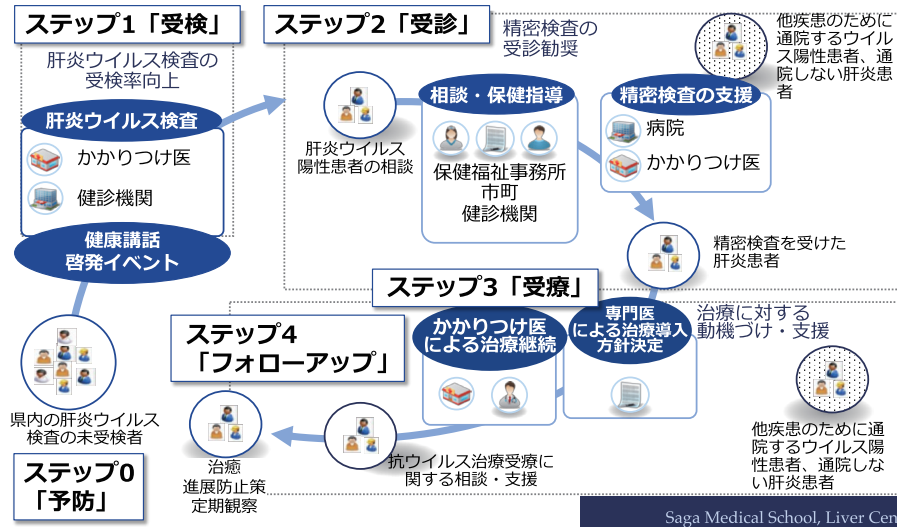


産業保健相談員  
(一社)佐賀県産業医学協会  
理事 健診部部長兼診療所副所長  
後藤 英之 先生

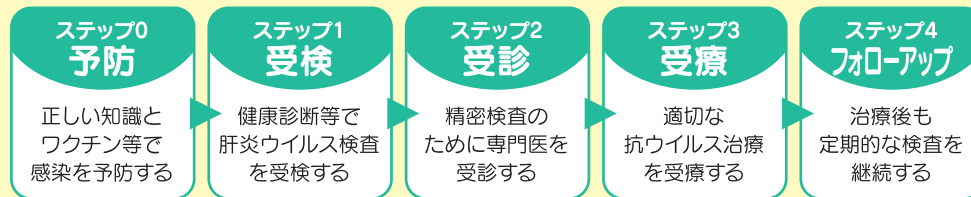
佐賀県の肝炎の現状

佐賀県は19年連続で肝がん粗死亡率が全国でワースト1位です(平成29年度時点)。この肝がんは、約75%がB型やC型肝炎ウイルスが原因です。

肝がんを減少させるためのエコシステム



エコシステムで重要な5つのステップ!



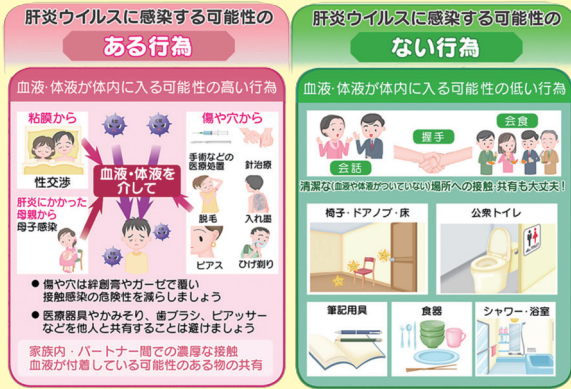
佐賀県の働き盛りの世代では、重要な第1ステップである肝炎ウイルス検査の受検率が低いため、職域での対策が必要です。



# 肝炎の基礎知識

## 肝炎ウイルスとは？

肝炎ウイルスは血液や体液を介して人の肝臓の細胞に感染し、肝臓の炎症(やけど)を引き起こします。B型肝炎とC型肝炎は治療を行わずに放置すると、本人が気づかないうちに肝硬変や肝がんへと進行するリスクがあります。



出典：厚生労働省 集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究班 日常生活の場でウイルス性肝炎の伝播を防止するためのガイドライン

## C型肝炎の検査と治療は？

### ステップ1 受検

#### 血液検査

HCV抗体検査：C型肝炎ウイルスの感染の有無

陽性：感染している可能性が高く、精密検査が必要。

注)治療によりウイルスを排除した方も陽性となります。

### ステップ2 受診

#### 血液検査

- HCV-群別(セロタイプ・ジェノタイプ)検査：ウイルスの種類
- HCV-RNA定量検査：ウイルスの量

#### 腹部超音波(エコー)検査

肝臓が硬くなっているか(肝硬変)や、肝がんの有無

### ステップ3 受療

#### 抗ウイルス治療

- 飲み薬のみの治療が主流
- 副作用はほとんど無し
- 95%以上の確率でウイルスを完全に排除できる

もはや「治療しない理由がない」病気です!



### ステップ4 フォロアップ

#### 定期検査

- 血液検査
- 腹部超音波(エコー)検査



ウイルスが消えてもすぐには肝がんリスクは下がりません。専門医への継続受診を続けましょう!

## B型肝炎の検査と治療は？

### ステップ1 受検

#### 血液検査

HBV抗原検査：B型肝炎ウイルスの感染の有無

陽性：感染している可能性が高く、精密検査が必要。

### ステップ2 受診

#### 血液検査

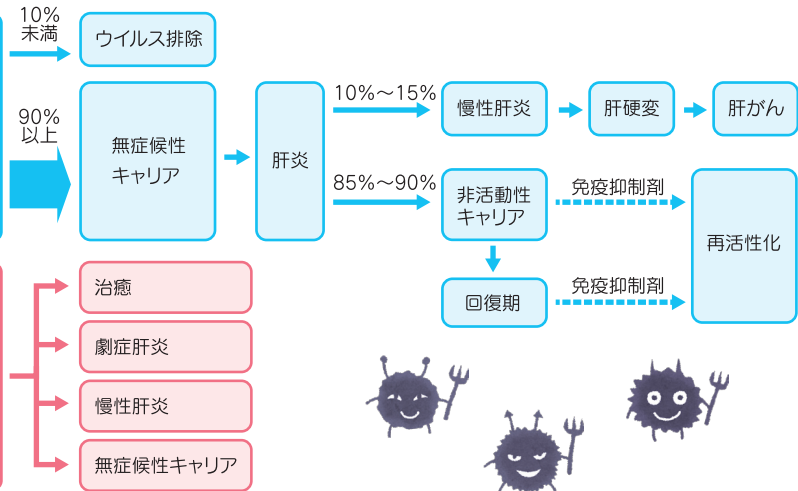
- HBe抗原検査：ウイルスが活発に増殖しているか
- HBV-DNA定量検査：ウイルスの量

#### 腹部超音波(エコー)検査

肝臓が硬くなっているか(肝硬変)や、肝がんの有無

検査結果から現在の病状の判断をします。

### 乳幼児期の感染



### 成人の感染

- 治療
- 劇症肝炎
- 慢性肝炎
- 無症候性キャリア



### ステップ3 受療

#### 抗ウイルス治療

- 飲み薬の治療を行うことが一般的
- 副作用はほとんど無し
- 肝炎の悪化を防止し、肝硬変や肝がんのリスクを下げる
- ウイルスを完全に排除することはできない

肝炎を発症している方は抗ウイルス治療が必要です。



### ステップ4 フォロアップ

#### 定期検査

- 血液検査
- 腹部超音波(エコー)検査

治療中、あるいはキャリアの方でも肝硬変や肝がんに行進しないかを定期的に検査する必要があります。



※佐賀県では治療費や検査費に対するお徳な助成制度がたくさんあります!(P10)

# お悩み 1

## 肝炎ウイルス検査の 効果的な勧め方って？

労働者、企業への説明と同意が大事です。

### 労働者の行動を変えるポイント 肝機能が正常でも安心はできません。

健康診断に含まれる肝機能検査値では肝炎に感染しているかどうかはわかりません

#### 早期治療のメリット

早いうちに治療すれば、肝がんを防ぐ  
ことができます。

#### 一生に一度

「まずは一度受けて  
おけば 安心」

#### 安い!!

「通常だと  
4000円~5000円は  
かかる検査だけれど  
安く受けられますよ。」

#### 地域特性

「佐賀県は肝がんで亡くなる人が  
日本で一番多い県です。」

#### ついで!!

「今回の健診の採血で  
一緒にできますよ。」  
「まずは一度受けておけば  
安心なので、今回ついでに  
受けましょう。」

### 受検の無理強いはいらない!!

企業全体で取り組みを行う際、労働者の中に自分が陽性と知っている人がいるという事を忘れてはいけません。  
世間では、肝炎が感染症という性質上、差別偏見があるのも事実です。  
肝炎検査を勧める側はそういった背景があるという事を理解することが大事です。



## より多くの人を受検に導くヒント!!

ヒント

### 1 企業の土壌づくり

一人の保健師や、看護師だけでは多くの方を受検に勧めることは難しく、企業に重要性を伝えることによって、受検の体制を作り上げる事も一つの手段です。それには普段から、企業側(産業医や事業所の安全衛生スタッフなど)と連携し、事業主に検査の意義やメリット・注意点について理解をいただく事が大事です。

#### 企業側のメリット

- 健康経営の実施
- 労働者の健康管理
- 継続的な人材の確保
- 労働者のモチベーションの向上



労働力・  
生産性の  
向上



どのように事業所に働きかけると効果的なのかについては、  
産業保健総合支援センターにお気軽にご相談ください。

ヒント

### 2 労働者の同意

肝炎ウイルス検査は任意であり、個人の承諾が必要です。ですが、同意を得ることが受検への一つのハードルとなっていることがあります。  
そこで、資料のように、受検を希望しない人が申し出を行う方法をとる事で受検率を上げる仕組みを行っている施設もあります。



#### 肝炎ウイルス検査キャンセル届出書

2018年度九州労働安全衛生法における肝炎ウイルス検査をキャンセルすることを届け出します。

※ご注意ください※  
この「肝炎ウイルス検査キャンセル届出書」は、肝炎ウイルス検査を希望しない労働者のみ記入し、届出日(検査日の前日)までに提出してください。  
※注: 2018年度は4月~9月(届出日) (2019年度は5月~10月(届出日))が対象となります。

申請年月日 年 月 日	
氏名(かな)	所属(部署)
職員番号	
生年月日	年 月 日
今年度健診日	年 月 日
健康維持係	
以下のいずれのうち、理由が理由に○を付けてください。	
① 過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがあるから	
② 現在、肝炎の治療中、もしくは過去に治療を受けたから	
③ その他 理由: _____	

肝炎検査の結果やその後の受診状況は個人情報です。労働者本人の同意なしに事業主に検査結果やアンケート結果を知らせないよう、取り扱いには十分注意してください。



お悩み  
2

陽性者に精密検査を勧めても  
なかなか受診につながらない

陽性者が最も動きやすいのは、陽性だと分かったその時。  
このタイミングを逃さず、精密検査受診へとつなげましょう。

ポイント

① 伝える情報を絞る。まずは精密検査につなげる

まずは入り口(精密検査)に誘導する事に集中し、  
精密検査を受けることの重要性を伝えましょう。

- 放っておくとガンになる可能性がある
- 飲み薬だけで治療ができる
- 仕事をしながら治療を続けることができる



ポイント

② どこで精密検査を受けられるかを  
知らせ、具体的な次の行動を促す

- その場で精密検査の予約をとってしまう
- 近くの医療機関と一緒に決める



ポイント

③ 家で振り返ることができる資料を準備

陽性結果を書面でしか伝えられない場合や、その場で陽性であることを  
受け止めきれないケースもあります。

C型肝炎用

B型肝炎用

裏面に専門医療機関が記載されています

これだけは 陽性者は専門医につなげる!!

陽性者にはまず精密検査の受診勧奨が大切です。また未受診者を精密検査につなげるための再勧奨や治療のサポート、定期検査の継続を勧める事なども必要です。まずは、専門医につなげましょう!!

重要 伝えるべき3つの事

- ① 精密検査の受診勧奨!
- ② 定期的な検査(血液検査・腹部超音波検査)
- ③ 治療が必要な時は先延ばしせず早期に!

「定期的に受診している」とは?

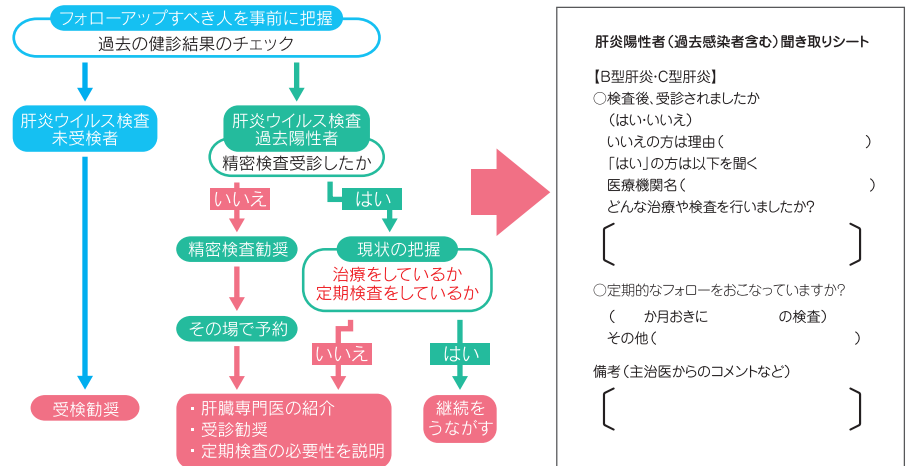


かかりつけ医で別の疾患で受診をしているだけで  
肝炎についての検査はしていない



肝炎の検査で最も大事な  
腹部超音波検査を行っている

面談の際など、どのように治療や、検査が行われているかを把握し、  
フォローすることが大事です



# TOPIC

## 治療と仕事の両立支援

両立支援とは、労働者が業務によって疾病を増悪させることなく治療と職業生活の両立を図る事です。治療と仕事の両立ができる職場の風土づくりと労働者の「働く」意欲をサポートしましょう。

### 1 即断即決をさせない

肝炎の治療は、副作用のほとんどない飲み薬による外来通院の治療が主体で、治療をしながら仕事を続けることが可能です。定期的に通院する必要がありますが、仕事をすぐに辞める必要はありません。

### 2 相談窓口の明確化

治療と仕事を両立する際には、悩みに応じて専門の相談窓口があります。まずは労働者の仕事の継続に対する思いを聞きましょう。  
(相談窓口は図参照)

<p>＼がんと診断された！／ がん相談支援センター にご相談ください。</p>	<p>＼働き続けたい！／ 佐賀労働局 雇用環境・均等室 にご相談ください。</p>
<p>＼職場の対応が不安だ！／ 佐賀産業保健 総合支援センター にご相談ください。</p>	<p>＼肝臓病と言われた！／ 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター にご相談ください。</p>
<p>＼認知症と言われた！／ 佐賀県若年性認知症 支援センター にご相談ください。</p>	<p>＼仕事を探したい！／ ハローワーク にご相談ください。</p>
<p>＼法律や制度を知りたい！／ 佐賀県社会保険労務士会 にご相談ください。</p>	<p>＼難病と診断された！／ 佐賀県難病支援センター にご相談ください。</p>

悩んだ時はまず  
産業保健総合支援センターへ  
☎0952-41-1888

### 3 職場に対する肝炎についての正しい知識の啓発

労働者が安心して、治療や検査などが受けられる環境整備が重要です。職場に病名を伝えたことにより差別偏見や不当な解雇を受けたりする事例もあります。事業者に対し疾患に関する正しい知識の啓発や、環境の整備等を行うことが重要です。

#### ポイント

差別偏見への懸念から、事業主に肝炎である事を伝えていない労働者もいます。(肝炎である事を伝える義務はありません)  
仕事を休みにくい場合は、業務に支障のない時間帯に受診ができる病院を探すなど一緒に解決方法を話し合しましょう。労働者それぞれに合った対応が重要です。

## 佐賀県で活用できるリーフレット

### 正しい知識の啓発 ステップ0「予防」 肝炎に関する普及啓発

ターゲット別の  
感染予防  
マニュアル



URL : [www.kanen.ncgm.go.jp](http://www.kanen.ncgm.go.jp)  
「国立国際医療研究センター 肝炎情報センター」

### まずは 肝炎ウイルス検査 ステップ1「受検」 肝炎ウイルス検査の受検率向上 **無料**



一生に一度で!!  
陰性でも結果をきちんと伝える。  
結果おぼえておいてください。



### 陽性とわかったら ステップ2「受診」 保健指導と医療機関での精密検査の受診勧奨



行かんばいかん!  
今ならがんを  
防げる!



### 治療が必要な時 ステップ3「受療」



仕事と治療を  
両立できます



### 治療が終わっても ステップ4「フォローアップ」 定期受診の支援、肝がんの早期発見

治療が終わっても  
癌のリスクはあります



### 医療費助成

#### 1 肝炎ウイルス検査費助成

佐賀県民で初めて検査をする人 **無料**

#### 2 肝炎ウイルス精密検査費助成

初めて精密検査を受ける際自己負担割合が、  
1割:上限1,700円  
2割:上限3,400円  
3割:上限5,000円

#### 3 肝炎治療費助成

肝炎ウイルス治療に対する医療費の助成  
自己負担が月1万円  
(所得により2万円の場合もあり)

#### 4 肝疾患定期検査費助成制度

定期的な検査費用についての2回/年の助成  
国助成:  
(対象者の限定・自己負担有)  
県助成:上限5,000円

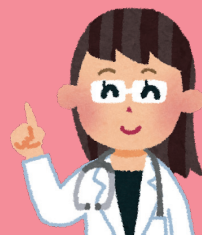
お役立ち  
アイテム!



# 陽性者の方は様々な不安を感じています!

感じている不安に応じて必要な情報を伝えましょう。

陽性者への説明用資材など、  
『肝臓なんでも相談窓口』へ  
お気軽にお問い合わせください。



## お問い合わせ

佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター  
**肝臓なんでも相談窓口**

**TEL.0952-34-3731**

月曜～金曜（祝日除く）10:00～16:00

E-mail : [sagakanzosoudan@gmail.com](mailto:sagakanzosoudan@gmail.com)

独立行政法人労働者健康安全機構  
**佐賀産業保健  
総合支援センター**

**TEL.0952-41-1888**

月曜～金曜（祝日除く）9:15～17:00

E-mail : [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)

※お問い合わせは、ホームページ（お問合せフォーム）からどうぞ